

* 前期比：D I・季節調整済

景況

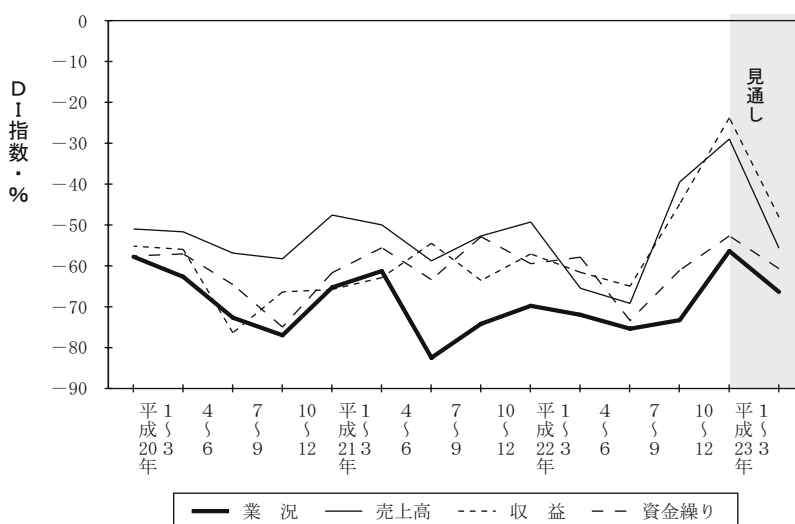
今期の業況判断DI値は-56と前期の予想DI値を6ポイント上回り、実績に比べると17ポイント改善する結果となりました。売上、収益、資金繰りはともに改善しました。設備投資については、事業用土地建物で7%の先が実施し、前期に比べ横ばいで推移しました。

来期の予想業況判断DI値は-66と今期より10ポイント悪化すると予想しています。売上、収益、資金繰りとも後退すると予想しています。設備投資については、事業用土地建物で今期に比べ4ポイント減少、3%の実施と予想しています。

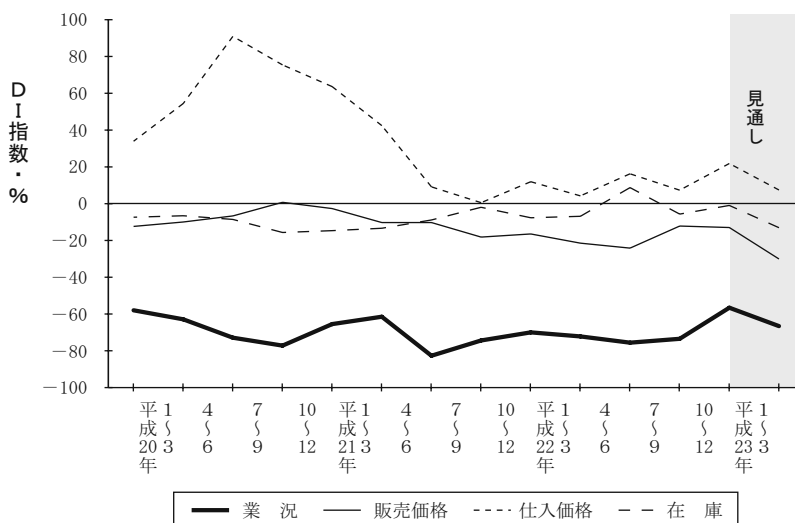
調査員のコメント

- 人気のラーメン店。完全自家製麺を実現することで、付加価値向上に取り組んでいる。(ラーメン店)
- 猛暑の夏場の売上と比較すると、売上が戻ってきた。これからのシーズンの売上に期待している。(定食・麺類)

景況の推移



主な指標の動き



残業、人手、設備状況

